



令和3年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和3年2月4日

上場会社名 株式会社UEX

上場取引所 東

コード番号 9888 URL <https://www.uex-ltd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸本 則之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 秀高 雅紀

TEL 03-5460-6500

四半期報告書提出予定日 令和3年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 令和3年3月期第3四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第3四半期	36,465	13.6	241	73.3	237	74.1	69	87.9
2年3月期第3四半期	42,203	12.1	902	25.5	915	29.4	569	38.3

(注) 包括利益 3年3月期第3四半期 209百万円 (65.2%) 2年3月期第3四半期 600百万円 (14.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第3四半期	6.27	
2年3月期第3四半期	51.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第3四半期	40,499	12,662	29.9
2年3月期	42,182	12,734	28.9

(参考) 自己資本 3年3月期第3四半期 12,123百万円 2年3月期 12,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期		5.00		21.00	26.00
3年3月期		3.00			
3年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 令和2年3月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 6円00銭

(注) 令和3年3月期の期末配当額は、未定であります。

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	16.7	600	46.0	550	50.4	300	56.8	27.22
	～ 53,000	～ 6.1	～ 750	～ 32.5	～ 700	～ 36.8	～ 400	～ 42.4	～ 36.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年3月期3Q	12,000,000 株	2年3月期	12,000,000 株
期末自己株式数	3年3月期3Q	980,535 株	2年3月期	980,535 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年3月期3Q	11,019,465 株	2年3月期3Q	11,019,465 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により企業収益の大幅な悪化が継続するとともに、雇用情勢の弱含みや設備投資にも減少の動きが見られました。昨年5月の緊急事態宣言解除後、段階的に社会・経済活動が再開され、個人消費や生産活動に持ち直しの動きが見られるなど一部で改善の兆しもありましたが、冬季に入り再び感染拡大傾向に転じ、国内景気は依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社企業集団の属するステンレス鋼業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により各分野において設備投資の延期や中止が見られ、需給は大幅に悪化しました。ニッケル価格の上昇から一部の品種においては値上げの動きが見られたものの、全般的にステンレス鋼市況は弱含みの展開となり、国内流通マーケットは厳しい環境が継続しました。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、主力事業であるステンレス鋼その他金属材料の販売事業において、引き続き在庫販売に重点をおいた営業を推進するとともに、加工品を中心とした高付加価値商品やチタン販売にも取り組みましたが、営業活動が制限される中、需要の減退により販売数量が大幅に減少したことにより、売上高は前年同期に比べ13.6%減少の36,465百万円となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費の削減に努めたものの売上高の低迷により、前年同期に比べ73.3%減少の241百万円、経常利益は74.1%減少の237百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は87.9%減少の69百万円となりました。

なお、セグメント別の状況は以下のとおりです。

ステンレス鋼その他金属材料の販売事業

UEX単体のステンレス鋼の販売について、前年同期に比べ販売価格は1.6%上昇したものの販売数量が19.4%減少したことに加え、物件の受注量も減少傾向となりました。また、連結子会社においても店売り販売や半導体関連向けが低調に推移したこと等により販売数量が減少したため、売上高は前年同期に比べ14.2%減少の35,162百万円となりました。営業利益は、営業活動に一部制約を受けたこと等により販売費及び一般管理費は減少したものの、販売数量が大幅に減少したため、前年同期に比べ86.5%減少の102百万円となりました。

当事業におきましては、引き続き在庫販売に重点をおいた営業活動を進めてまいりますとともに、連結子会社とのシナジー効果創出を目指します。また、加工品分野を中心に付加価値を高める提案営業をさらに充実させるとともに、チタンの拡販にも積極的に注力してまいります。一方で、業務の効率化、営業活動の活性化に取り組んでまいります。

ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業

国内建築分野のステンレス加工品販売事業及び中国における造管事業ともに新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたことから低調に推移し、売上高は前年同期に比べ3.8%減少の772百万円となりました。営業利益は、売上高の減少に加え、国内工場において修繕費の計上があったこと等により売上総利益率が低下したため、前年同期に比べ34.0%減少の91百万円となりました。

中国造管事業におきましては、引き続き新規需要家の開拓が課題と認識しております。既存顧客の深掘りに加え中国に進出している日系企業を中心に営業活動を展開し、確固たる収益基盤を構築してまいります。

機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業

当第3四半期は、化学及び食品関連向けで受注物件を計画どおり売上計上したことから、売上高は前年同期に比べ23.9%増加の531百万円、営業利益は前年同期に比べ6.2倍の49百万円を計上しました。

当事業におきましては、顧客基盤の拡大と安定した財務基盤を構築することが課題と認識しております。そのため、機械商社との連携強化等により顧客開拓に全力を尽くしてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の状況)

①資産

資産合計は、売上債権、商品及び製品の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,683百万円減少し、40,499百万円となりました。

②負債

負債合計は、短期借入金が増加しましたが、仕入債務の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,611百万円減少し、27,837百万円となりました。

③純資産

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上69百万円、その他有価証券評価差額金の増加120百万円がありましたが、剰余金の配当264百万円等により、前連結会計年度末に比べ72百万円減少し、12,662百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期の通期連結業績につきましては、令和2年8月5日に公表しました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,656,715	5,114,797
受取手形及び売掛金	11,444,397	10,510,794
電子記録債権	2,958,317	2,823,430
商品及び製品	11,649,175	10,595,497
仕掛品	59,950	101,225
原材料及び貯蔵品	72,099	89,488
その他	268,123	274,082
貸倒引当金	△4,849	△4,569
流動資産合計	31,103,928	29,504,743
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,796,649	5,796,649
その他(純額)	1,988,862	1,961,533
有形固定資産合計	7,785,511	7,758,182
無形固定資産		
のれん	959,517	845,890
その他	458,103	403,677
無形固定資産合計	1,417,620	1,249,567
投資その他の資産		
投資有価証券	944,334	1,131,973
長期滞留債権	128,114	127,889
繰延税金資産	398,910	339,326
その他	532,001	515,394
貸倒引当金	△128,114	△127,889
投資その他の資産合計	1,875,245	1,986,693
固定資産合計	11,078,376	10,994,442
資産合計	42,182,304	40,499,186
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,907,938	7,176,985
電子記録債務	7,986,801	7,601,790
短期借入金	5,371,881	6,478,290
未払法人税等	124,971	23,912
引当金	373,150	142,755
その他	633,404	747,360
流動負債合計	23,398,144	22,171,091
固定負債		
長期借入金	4,093,794	3,643,607
再評価に係る繰延税金負債	737,630	737,630
引当金	98,030	102,143
退職給付に係る負債	1,018,532	1,085,891
資産除去債務	25,398	25,412
その他	76,675	70,972
固定負債合計	6,050,059	5,665,655
負債合計	29,448,202	27,836,746

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512,150	1,512,150
資本剰余金	1,058,676	1,058,676
利益剰余金	8,151,538	7,956,135
自己株式	△244,502	△244,502
株主資本合計	10,477,862	10,282,458
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	234,034	353,862
繰延ヘッジ損益	793	△56
土地再評価差額金	1,444,364	1,444,364
為替換算調整勘定	△26,565	△28,675
退職給付に係る調整累計額	80,711	71,036
その他の包括利益累計額合計	1,733,336	1,840,532
非支配株主持分	522,903	539,449
純資産合計	12,734,101	12,662,439
負債純資産合計	42,182,304	40,499,186

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年12月31日)
売上高	42,203,210	36,465,322
売上原価	36,281,015	31,268,907
売上総利益	5,922,194	5,196,415
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	1,879,668	1,892,256
賞与引当金繰入額	189,807	132,502
退職給付費用	92,402	95,229
荷造運搬費	747,555	757,107
その他	2,110,594	2,078,043
販売費及び一般管理費合計	5,020,026	4,955,137
営業利益	902,168	241,278
営業外収益		
受取利息	7,139	7,579
受取配当金	50,482	41,063
受取賃貸料	24,486	35,222
持分法による投資利益	32,654	—
助成金収入	—	47,146
その他	29,485	15,205
営業外収益合計	144,246	146,214
営業外費用		
支払利息	69,961	83,981
手形売却損	17,579	15,664
支払手数料	31,000	1,000
為替差損	9,550	47,760
その他	3,361	2,186
営業外費用合計	131,450	150,591
経常利益	914,963	236,901
特別利益		
固定資産売却益	1,955	2,126
投資有価証券売却益	28,742	—
段階取得に係る差益	15,363	—
その他	4,485	—
特別利益合計	50,544	2,126
特別損失		
固定資産売却損	4,975	—
固定資産除却損	2,378	2,253
会員権評価損	—	12,500
会員権売却損	—	161
子会社本社移転費用	11,811	—
特別損失合計	19,164	14,914
税金等調整前四半期純利益	946,343	224,113
法人税、住民税及び事業税	311,278	108,482
法人税等調整額	35,489	15,436
法人税等合計	346,767	123,919
四半期純利益	599,576	100,195
非支配株主に帰属する四半期純利益	30,740	31,131
親会社株主に帰属する四半期純利益	568,836	69,064

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年12月31日)
四半期純利益	599,576	100,195
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,240	121,305
繰延ヘッジ損益	246	△848
為替換算調整勘定	△13,326	△2,109
退職給付に係る調整額	991	△9,675
その他の包括利益合計	151	108,672
四半期包括利益	599,727	208,866
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	567,896	176,259
非支配株主に係る四半期包括利益	31,831	32,607

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成31年4月1日 至 令和元年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	ステンレス鋼その 他金属材料の販売 事業	ステンレス鋼その 他金属加工製品の 製造・販売事業	機械装置の製造・ 販売及びエンジニ アリング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	40,972,359	802,204	428,646	42,203,210
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	279,331	135,365	—	414,696
計	41,251,690	937,569	428,646	42,617,905
セグメント利益	755,310	138,013	7,864	901,187

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	901,187
セグメント間取引消去	980
四半期連結損益計算書の営業利益	902,168

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 令和2年4月1日 至 令和2年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	ステンレス鋼その 他金属材料の販売 事業	ステンレス鋼その 他金属加工製品の 製造・販売事業	機械装置の製造・ 販売及びエンジニ アリング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	35,162,301	772,096	530,925	36,465,322
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	335,686	71,614	245	407,545
計	35,497,988	843,710	531,170	36,872,867
セグメント利益	101,750	91,152	48,762	241,663

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	241,663
セグメント間取引消去	△385
四半期連結損益計算書の営業利益	241,278